

スイートスプリングの品質向上に関する研究

(第2報)着果状態が果実品質に及ぼす影響

大谷衛・小野壮一郎・若林義則

スイートスプリングの樹冠内の果実品質の変動を明らかにし,着果状態が果実の品質に及ぼす影響について検討を行った。

結果は次の通りである。

1. 果実重の変動は糖度計示度,クエン酸含量の変動より大きくなった。
2. 内成り果より外成り果が概して果実重が大きく,着色が良好となり,糖度計示度が高くなった。
3. 着果位置が高くなるほど着色が良好となり,糖度計示度が高くなった。
4. 方位による果実の品質差については,明らかな傾向が認められなかった。
5. 結果枝の葉数が増加するほど果実重が大きくなった。
6. 果梗が太くなるほど果実重が大きくなった。